

兵庫県阪神シニアカレッジ

令和7年4月入学生 募集案内



申込期間:令和7年1月6日(月) ~ 1月14日(火)

(申込多数の場合は抽選)

4年制 園芸学科 健康学科 国際理解学科
2年制 阪神ひと・まち創造講座

当カレッジは、学校教育法に基づく大学等ではありません

学長メッセージ



18世紀のヨーロッパで経済活動に成功して経済力を手に入れた市民は、その財力で支配者の王侯から政治力をも獲得しました。お金や地位を得て満足した市民の中に、何か足りないと感じた一部の市民は、心 (animi) を耕し (cultura) て精神的豊かさ (cultura animi) を求めようとなりました。彼らは、こうして得た心の豊かさを、略して culture と呼びました。それを社会では「文化」と記し、個人の場合は「教養」と訳しています。

人生の中段で経済的また社会的な力を修得された皆さんに、この第三の力「教養」を獲得していただくための、阪神地域を代表する学びの場が、このシニアカレッジです。

「知は生命の泉なり」とソロモン大王は言いました。教養は生きる力の大きな源泉です。現代世界の中でパンデミックや紛争を見るにつけ「国際理解学科」や「健康学科」の意義が痛感されますし、混乱を超えた本来のやすらぎを求める時、「園芸学科」や「阪神ひと・まち創造講座」の役割が認識されるでしょう。

今年も190名の新入生を迎えて、合計630名の皆さんが、熱心な講師による講義、27に及ぶクラブ活動を通じ楽しい日々を送っておられます。事務局スタッフの支援も強力です。

さあ、あなたもこの学びの輪に参加されませんか。

兵庫県阪神シニアカレッジ

学長 田辺真人

× 毛

阪神シニアカレッジの概要

公益財団法人兵庫県生きがい創造協会が兵庫県の支援を受けて運営する、シニアのための「学びの場」です。

平成9年（1997年）に開学し、これまでに約3千5百人の卒業生を輩出しています。

園芸、健康、国際理解の3つの4年制学科と、阪神ひと・まち創造講座の2年制講座があります。

各学科では常に学習プログラムを見直し、各分野の最新の知見を有する講師による講義を実施しています。

4年制学科	園芸学科 健康学科 国際理解学科
2年制講座	阪神ひと・まち創造講座

教室



館内



屋上農園



1F ウェルカムガーデン



カレッジへのアクセス

- ・阪急「逆瀬川」駅から 徒歩 15分
- ・阪急「逆瀬川」駅東口6・7番のりばから
阪急バス「宝塚市役所前」下車 徒歩 5分
- ・阪急・JR「宝塚」駅から
阪神バス「小浜」下車 徒歩 15分

- ・阪急西宮北口から 25分
- ・阪急川西能勢口から 35分
- ・阪急神戸三宮から 40分
- ・阪急宝塚から 18分



○入学申込の状況（令和6年4月入学）

（単位：人）

学科・講座		定員	申込者数	入学者数
4年制 学 科	園芸学科	50	41	41
	健康学科	50	74	60
	国際理解学科	50	112	58
	計	150	227	159
阪神ひと・まち創造講座		30	30	30
合 計		180	257	189

※申込者数には第2志望の者を含んでいます。

○学科・学年別学生数（令和6年4月1日）

（単位：人）

	園芸学科	健康学科	国際理解 学科	合 計	阪神ひと・ まち創造 講座	合 計
1年	41	60	59	160	30	190
2年	33	54	57	144	26	170
3年	25	50	52	127	—	127
4年	31	43	53	127	—	127
合計	130	207	221	558	56	614

※休学からの復帰があるため入学者数と在学者数は異なります。

○市町別学生数（令和6年4月1日）

（単位：人）

		神戸市	尼崎市	西宮市	芦屋市	伊丹市	宝塚市	川西市	三田市	猪名川町	計
4年制 学 科	1年	27	8	35	3	10	61	8	6	2	160
	2年	18	7	32	3	9	57	12	4	2	144
	3年	18	13	29	5	8	42	9	1	2	127
	4年	21	8	21	5	9	50	3	6	4	127
	小計	84	36	117	16	36	210	32	17	10	558
阪神ひと・まち 創造講座	1年	5	1	7	1	2	12	1	1	0	30
	2年	3	2	6	1	0	12	2	0	0	26
	小計	8	3	13	2	2	24	3	1	0	56
合 計	92	39	130	18	38	234	35	18	10	614	

在学生在語るカレッジあれこれ

カレッジのドアは
誰にでも
開いています！



阪神ひと・まち創造講座修了・現健康学科1年 関山 徹さん

▶▶▶ 阪神シニアカレッジに入学されたきっかけは？

－仕事に区切りをつけ、これからどうするか考えていた時に、たまたま手にしたカレッジ入学案内に学生時代の恩師・田辺学長のお名前を見つけ、即座に申込みました。

▶▶▶ 入学されての感想をお話ください。

－入学してよかったとしみじみ思います。地元で防災福祉コミュニティなどの役員をしており、地域の課題に関心があったので「ひと・まち創造講座」を選びました。それまでの自分を全て捨てゼロから作り直す心持ちで入学しましたがそれがよかったのか、新しい仲間が次々でき、講座から生まれたボランティアグループは今も活動中です。その講座を3月に修了し、4月から、かつて大病を患ったこともあり健康学科に入りました。一年間の予定表をみてワクワクしています！



▶▶▶ クラブ活動はどうでしょうか。

－興味があった書道、それに周りから勧められ川柳のクラブに入っています。いずれも活動は活発で、人との繋がりを含めて楽しみをやりがいと感じています。

▶▶▶ 後輩の皆さんにメッセージを！

－人生は長く、旅は続きます。それをおもしろいものにできるかどうかはあなた次第。カレッジで学び、仲間とふれあい、張り刺激のある日々を送ってほしいですね。

国際理解学科4年 際(き) 陽子さん

▶▶▶ 阪神シニアカレッジとの出会いは？

－シニア向けの学びの場を求めてインターネットの検索で見つけました。問合せの電話に丁寧に対応して下さり、まずは一度聴講をとアドバイスを頂き、この最初の CONTACT がとても好印象でした。実際に聴講してみると、講座を聞きながらノートをとるのが大学時代に戻ったかのようにとても新鮮で楽しくて、すぐに申し込みを決めました。

▶▶▶ 3年間を振り返っての感想はどんなものですか。

－これまで海外生活を経験し、国際交流・異文化交流に興味があり、改めて世界について学びたいと国際理解学科に入学しました。講座もクラブも仲間との交流も期待以上でした。講座は充実していて興味深く、電子辞書で専門用語を調べながら受講しています。クラブも仲間と一緒に立ち上げに関わり、軌道に乗せることができました。



▶▶▶ 後輩の皆さんへエールを！

－まずは興味ある講座を「聴講」し、オープンキャンパスや文化祭も覗きにきてください。そして、カレッジの楽しさや仲間達のパワーを体感してください。きっと充実したシニアライフのスタートになると思います。

一般教養講座

一般教養力を高める

○一般教養講座は、園芸学科、健康学科、国際理解学科の全員が各学年ごとに受講します。

学習内容 ここがポイント

○人文科学、社会科学、自然科学、芸術・文化・スポーツの各分野において、第一線で活躍する研究者や経験及び実績豊かな有識者を講師に迎え、幅広いテーマを設定しています。

- ・現代社会、地域の魅力、豊かさなど社会や人間の在り方等人文・社会科学関係
- ・生命、動植物、生物多様性、恐竜、地震、気象、エネルギー、宇宙などの自然科学関係
- ・音楽、絵画、スポーツなどの芸術・文化等関係



講義例

分野	講義概要	講師	
人文科学	阪神地域学	阪神シニアカレッジ学長	田辺 真人
	三浦按針と徳川家康	国際日本文化研究センター教授	フレデリック・クレインス
	源氏物語絵巻の世界	関西学院大学教授	下原 美保
	村上春樹について	千里金蘭大学名誉教授	明里 千章
	神道と農耕信仰	尼崎えびす宮司	太田垣 亘世
	利休さんのエピソード	千里金蘭大学名誉教授	生形 貴重
	阪神間再発見・文学と歴史～遠藤周作が愛した仁川・宝塚の風景～	文化ディレクター	蓮沼 純一
	古代の武庫と猪名～山林・造船・港～	神戸大学大学院教授	古市 晃
	平安京の原像	往還塾塾長・京都芸術大学客員教授	五島 邦治
	与謝野晶子の世界	大阪公立大学大学院教授	杉田 菜穂
	樋口一葉を読む～「たけくらべ」を中心に～	甲南大学教授	塚本 章子
	武庫川流域の古代史	立命館大学・非常勤講師	高橋 明裕

分野	講義概要	講師	
社会科学	知っておきたい消費者トラブル	消費者センター消費生活専門員	黒木 麻実
	シニアと法律	弁護士	加藤 孔明
	ネット社会のコミュニケーションと表現の自由	大阪大学大学院教授	辻 大介
	相続税について	北野会計事務所相続課長	岩間 大地
	兵庫の未来に乾杯～酒と酒米の聖地～	神戸新聞社経営企画部専任部長・編集委員	辻本 一好
	フューチャーデザイン	京都先端科学大学特任教授	西條 辰義
	生成AIの社会的インパクト	神戸大学大学院教授	村尾 元
	阪神間の伝統的建造物の魅力	神戸情報大学院大学客員教授	川島 智生
	中国経済の行方	兵庫県立大学名誉教授	安室 憲一
	日本・インド経済交流の今後	神戸大学教授	佐藤 隆広
	質問歓迎型講義「日本の政治経済」	関西外国語大学教授	滝川 好夫
	経済小説の魅力	神戸新聞社編集局経済部長	加藤 正文
	SDGsの世界	大阪公立大学教授	杉田 菜穂
	介護保険制度からみた超高齢化社会の課題	関西学院大学教授	大和 三重
自然科学	なるほどお天気学～あなたにも出来る天気予報～	気象予報士	南 利幸
	近未来の南海トラフ巨大地震	県立人と自然の博物館研究員	加藤 茂弘
	健康長寿の秘訣	大阪大学大学院教授	樺山 舞
	免疫力を高める発酵食品の賢い使い方	神戸大学大学院准教授	山下 陽子
	生活習慣病を予防する食生活と健康について	大阪公立大学准教授	小島 明子
	暮らしに役立つ「食」のあれこれ	龍谷大学准教授	岡崎 史子
	漢方医学とは～西洋医学との違い～	兵庫医科大学教授	戴 毅
	越冬隊員、南極越冬と地球環境保全を語る	第53次日本南極地域観測隊員	宮下 泰尚
	ひょうごの恐竜	県立人と自然の博物館研究員	久保田 克博
	大気環境変動と森林の関わり	京都大学教授	高橋 けんし
	地震に備える	関西大学教授	林 能成
	小惑星探査機はやぶさとははやぶさ2の挑戦	神戸大学大学院准教授	中村 昭子
	持続可能な養殖を目指して	近畿大学大学院農学研究科水産研究所教授	澤田 好史
	芸術・文化・スポーツ	比較文化論	阪神シニアカレッジ学長
文化によるまちづくり		県立芸術文化観光専門職大学学長	平田 オリザ
講談で聞く「水戸黄門」ものがたり		講談師	旭堂 南海
大人の映画の楽しみ方		同志社女子大学准教授	宮本 明子
山水画の見かた・考え方		同志社大学教授	河野 道房
能をたのしむ		神戸女子大学古典芸能研究センター研究員	大山 範子
甲子園球場100年・夢と感動		元阪神甲子園球場長	竹田 邦夫
生演奏で辿る音楽史		楽器演奏者・音楽講師	デュオてまり
シャンソンを愉しむ	歌手・音楽講師	須山 公美子	

学習内容 ここがポイント

○基礎から技術を学び始める入学の時から、グループのみんなで手を携えて『お洒落で楽しむ家庭園芸』に取り組んでいただきます。

4年間の講座での学び（1年30回×4）の知識や技を、その都度身に付けながら収穫を楽しんでいただけます。

- ① 野菜、花、果樹、庭木、芝生などの幅広い園芸植物の栽培技術講座
- ② 家庭園芸に必要な園芸道具、資材、種、苗などの選び方講座
- ③ 「共通的で基本となる作業」のビジュアルな講座
- ④ 株分けや増殖、寄せ植えなど「手軽な趣味の園芸」の実演付き講座
- ⑤ 重要な園芸作業手順が科学的に身に付く園芸植物の基礎科学講座
- ⑥ NHK園芸講師など園芸教室講師から学ぶ阪神地域に適した家庭園芸実践技術講座
- ⑦ 「地球温暖化時代の家庭園芸」「暮らしの生態系」を利用し育む先端園芸科学講座
- ⑧ ベテラン家庭園芸家の「目からウロコ」の知恵の講座

○グループ実習によるスキルアップ指導

屋上農園で、入学から卒業までの4年間を通して家庭園芸グループ実習に取り組んでいただき、基礎技術のスキルアップを目指していただけます。

学生は、講義の前後の空き時間に1年間を通じて、講義で学んだ技術の実践を基本として、計画的なグループ実習に取り組みます。

これらのグループ実習には、園芸学科のスタッフが必ず同伴し、細部にわたるまでのプランニング指導や技術指導を行います。

○フィールドワーク

各学年で実施しています。

【最近の例】

神戸市立須磨離宮公園、西宮市北山緑化植物園、宝塚市あいあいパーク、
尼崎市都市緑化植物園、武庫川女子大学薬学部薬用植物園



屋上での実習



講義風景



フィールドワーク



作物や草花の栽培実習をはじめ講師による実演実習

講義例

分野	講義概要	講師	
園芸植物の科学	園芸植物の栽培生理[水、温度、光(光合成・光周性、形態形成)、植物ホルモン]	神戸大学大学院教授	宇野 雄一
	都市緑化の意義と役割	神戸大学大学院准教授	金地 通生
	肥料や微量元素などの土壌から植物体内への流れ	神戸大学大学院助教	鈴木 武志
	野菜の不思議・果物の不思議	元兵庫県立北部農業技術センター農業・加工流通部長	永井 耕介
家庭園芸のスタート	実習園での技術実習の取り組み方	阪神シニアカレッジ スタッフ	
	家庭園芸活動の始め方 ①初心者にお勧めの栽培障害の回避テクニック ②家庭で増やして楽しむ園芸植物 ③植物とともに成長し変化する【我が家の庭】 ④オーガニックを基本とする家庭園芸の楽しみ	元兵庫県立農林水産技術総合センター企画調整経営支援部長	保久良正夫
	入門から自給自足までの家庭園芸[庭や貸農園から始める自給自足生活術講座など]	NHK講師、自給自足の農業研究家	畑 明宏
オーガニックな周年野菜栽培	野菜栽培の基礎[初めの一步、果菜類、葉菜類、根菜類、種採りのすすめなど]	元兵庫県農業技術センター農産園芸部長	小林 保
	阪神地域でできる有機で取り組む野菜[土づくり・苗選び等の基本技術、人気の野菜づくり技術など]	伊丹市土に親しむ会 理事長	高堂 敏治
花き栽培の基礎と応用	草花栽培の基礎	元神戸農業改良普及センター所長	三宅 元一
	草花栽培の応用[種から育てる花壇苗、観葉植物の栽培、ペゴニア・洋ランの育て方]	兵庫県フラワーセンター講師	山田 益男
	山野草の生態と育て方[和種・洋種の山野草、ガーデニング・英国と日本の出会い]	咲くやこの花館名誉館長	久山 敦
花壇と庭づくり	花壇の植栽と設計、ローメンテナンスガーデン	(株)プランタス社長	月江 成人
	農薬を使わないバラ栽培	神戸国際大学教授、NHK講師	白砂 伸夫
	いま流行の庭づくり[庭園樹と花木]	樹木医・(株)金岡摂陽園 代表取締役	金岡 則行
果樹を楽しむ	果樹の育て方[果樹栽培によく使う道具の使い方、カキ、ウメ、ブルーベリー等の実践栽培]	元兵庫県丹波農業改良普及センター所長	秋山 隆
園芸文化と生活	植物と日本文化 ①松竹梅と日本文化史 ②桜の文化と阪神地域 ③日本の「おかし」のルーツは??? ④岩石・土砂と日本の生活文化	阪神シニアカレッジ学長	田辺 真人
	暮らしの歳時記	兵庫県生物学会顧問	清水美重子

学習内容 ここがポイント

健康で活動的なシニアライフを営むために「病気」について正しく理解し、健康寿命の延伸を目指します。

健康を阻害するさまざまな環境の問題点やその改善方法を学び、日々の健康生活に役立てます。

○「病気」についての正しい知識・理解

循環器系・消化器系及び神経系疾患や感染症等の疾病についてその原因と予防について学びます。

○健康を阻害する様々な要因についての知識

大気汚染・排出ガス・化学物質・バイオ・繊維製品・低栄養・薬害等について学びます。

○健康長寿を実現する実践的知識

スポーツ科学・心理学・栄養学をはじめ救命救急法や健康トレーニング実技を通じ健康長寿を実現する実践的知識を学びます。

○生涯を通じた学び

ヨガ・健康トレーニング・リズムダンスなどの身体活動やコミュニケーション・トレーニング等を学びながら健康的な身体づくりと仲間づくりを図ります。

○フィールドワーク

各学年で実施しています。

【最近の例】

グリコピア、道修町ミュージアムストリート、灘五郷、神戸布引ハーブ園、有馬温泉



ゴムバンドによる健康トレーニング



フィールドワーク(有馬温泉)



転倒予防の理論と実践



AEDを使った救命救急

講義例

分野	講義概要	講師	
「病気」について正しい知識・理解	食道・胃・大腸がんの最新治療 消化器癌治療に用いる薬の話	神戸大学教授・医師	掛地 吉弘
	知って得する脳外科疾患	西宮協立リハビリテーション病院 長・医師	三宅 裕治
	アルツハイマー病 アルツハイマー病以外の認知症	兵庫中央病院神経内科・ リハビリテーション科医師	山崎 浩
	“がん”を知ろう～怖がらずに学ぶがん診療の現実	神戸大学教授・医師	秋末 敏宏
	加齢と嚥下障害	神戸大学病院耳鼻咽喉科 医師	古川 竜也
	泌尿器科の病気で伝えたいこと	西宮敬愛会病院長	守殿 貞夫
健康を阻害する様々な要因についての知識	生活を取り巻くバイオテクノロジー 遺伝子組換えと品種改良	神戸大学大学院教授	近江戸伸子
	アルコール体質と飲酒の功罪	生命科学研究所代表理事	木下 健司
	PM2.5をはじめとする大気汚染の健康影響 環境の中に存在する化学物質の健康影響	兵庫医科大学教授	島 正之
健康長寿を実現する実践的知識	相続法の改正と「遺言」の活用	佐井司法書士法人代表	佐井 恵子
	高齢期の睡眠と健康	神戸大学大学院准教授	古谷 真樹
	糖尿病・狭心症・心筋梗塞の治療薬	武庫川女子大学教授	篠塚 和正
	老いと記憶・加齢で得るもの失うもの	神戸大学大学院准教授	増本 康平
	医食同源 -人の遺伝子について考える	京都大学名誉教授	植田 充美
	知っておきたいライフサイエンス 食でのびる寿命、食品、健康、免疫のはなし	東洋大学教授	芝崎 誠司
	健康寿命を延ばすための身体コントロール理論 運動環境が人の発達・健康に及ぼす影響	大阪公立大学教授	吉武 信二
	健康と体重の気になる関係 高血圧の予防と治療のための食生活改善戦略	大阪公立大学教授	由田 克士
生涯を通じた学びの向上	救命救急法と応急処置	日本赤十字社兵庫県支部	
	様々な軽スポーツ・活動で体力向上、仲間づくり	元劇団四季キャスト 元宝塚歌劇団員 など	

学習内容 ここがポイント

- 4回シリーズ（各学年1講義）で講義内容に連続性を持たせた系統的講座が中心
4年間を通して世界各地の特色や現状、課題等に段階的にアプローチ
講師の幅広い教養と専門的知見で体系的に深く掘り下げて学習
- 世界の現状と課題の理解
世界の現状の「なぜ？」を各分野の専門家が、豊かな知見をもとに解説
政治経済、戦争や難民、環境問題など世界の諸問題を最新の国際情勢に基き、様々な視点からの的確に解説
- 世界の諸地域の理解
世界の諸地域の特性や課題を、風土・歴史・政治・経済・宗教などから多面的に解説
- 国際協力・地域国際化
国内の外国人との交流、戦争や難民支援などに取り組むきっかけづくり
 - ・JICA(国際協力機構)関西にて活動体験を聞く
 - ・日本における難民問題や外国人労働者問題の学習
 - ・戦争や難民支援の窓口を知る
- フィールドワーク
各学年で実施しています。
【最近の例】
兵庫県立美術館、兵庫県立歴史博物館、神戸市立博物館、国立民族学博物館
関西大学博物館、JICA関西、京都御所、東寺、西本願寺、東大寺、伊丹ミュージアム
- 音楽の生演奏で迎える世界
フルート、ヴァイオリン、ピアノの生演奏を世界の音楽やクラシック音楽などの解説と関連付けて実施



講義例

分野	講義概要	講師	
国際法	①国際法にはどのような規則があるのか ②国際法は国家間の紛争をどのように処理しているのか ③国際法から見た日本外交 ④戦争と日本と国際法	大阪学院大学教授	真山 全
国際関係	①日本と国連 ②東アジアの国際秩序 ③日本のPKO活動 ④核拡散防止、核軍縮	京都外国語大学特任教授	竹内 俊隆
経済	①経済グローバリゼーションの基礎 ②20世紀に経済グローバリゼーションの果たした役割 ③ポストコロナと欧州経済のリスク ④グローバリゼーションと日本経済、日本企業	関西大学教授	高屋 定美
東アジア	①儒家思想の基本 ②儒家と道家 ③儒家と法家 ④儒家と墨家	大阪公立大学研究員	草野 友子
	文化大革命とは何だったのか	神戸大学大学院教授	谷川 真一
	20世紀から21世紀初めの東アジア(ベトナム・韓国・日本)の社会、文化変容を文化人類学の観点から探る	神戸大学大学院教授	岡田 浩樹
米国	2024年国際政治の展望	神戸大学大学院教授	簗原 俊洋
英国	①第一次世界大戦への道と日英関係 ②ワシントン体制の成立と日英関係 ③太平洋戦争とイギリス	大阪学院大学教授	山口 悟
EU	国際関係論から見たEUの特徴とウクライナ情勢	摂南大学特任講師	原田 豪
	スウェーデン経済とグローバリゼーション	近畿大学教授	丸山佐和子
ロシア	①資源大国ロシアの強みと弱み ②社会主義の遺産 ③ロシア企業の特徴と日系企業 ④国家統制とグローバル化のはざままで	大阪大学大学院教授	藤原 克美
	ロシア・ウクライナ戦争の背景と今後	神戸学院大学教授	岡部 芳彦
東南アジア	歴史的考察を通して、東南アジア諸国の現状と課題を探る ①タイの現代政治 ②タイ近代史 ③フィリピン ④ASEAN	大阪公立大学大学院教授	永井 史男
南アジア	①4億の少数派南アジアのイスラーム ②東西文化の交流にみる南アジア ③南アジアの食文化に見る宗教アイデンティティ ④国際関係に見る現代南アジア	大阪大学大学院教授	山根 聡
	① 現代日本とインド ②インド社会を理解する	関西大学教授	福味 敦
中東	①イスラームの基礎 ②モスクとその歴史 ③意外に身近なアラブ ④現代中東の諸問題	神戸大学大学院准教授	伊藤 隆郎
オセアニア	①オセアニアの地域と風土 ②未知なる南方大陸へー太平洋の航海者 ③ニュージーランドの風土と文化	阪神シニアカレッジ学長	田辺 真人
南米	①アンデス文化遺産をめぐる問題 ②マチュピチュの発見と出土品の行方 ③インカをめぐる葛藤 ④アンデス文明の神殿を掘る	国立民族学博物館名誉教授	関 雄二
アフリカ	①西アフリカにおけるテロ問題 ②アフリカの農村生活は貧しいのか ③砂漠化の問題とその対処法	京都大学大学院教授	大山 修一
	アフリカ経済 – ポスト高度成長期の課題 –	京都大学大学院教授	高橋 基樹
環境	①水危機は来るのか ②エネルギーをどう考えるか ③持続可能な開発と日本 ④バイオエコノミー	神戸大学大学院准教授	長野 宇規
難民	①外国人労働者問題 ②難民問題の基礎知識 ③難民との共生 ④日本の難民受入れ	難民事業本部	中尾 秀一
美術	①西洋美術の読み方 ②偶像と聖像 ③西洋美術と食 ④聖母マリアの美術	神戸大学大学院教授	宮下規久朗

学習内容 ここがポイント

- 阪神地域の歴史、文化、産業、自然などについて学びます。
- ワークショップ等を通じて、自分を知り、人間関係のあり方を学ぶとともに、コミュニケーション力を高めます。
- NPO活動実践者などから、NPO活動、地域活動について学びます。
- グループで地域の課題を考え、解決を図るためのボランティア活動を企画・実践し、その成果を発表します。

分野	講座概要	講師	
阪神地域	地域学「阪神間の風土と生活史」	阪神シニアカレッジ学長	田辺 真人
	地域の歴史を学ぶ	大手前大学現代社会学部教授	川口 宏海
	地域の文芸を学ぶ	(公財)柿衛文庫学芸員	加藤 有果子
	地域の産業を学ぶ	神戸新聞社編集局経済部長	加藤 正文
	地域の自然を学ぶ	兵庫県立大学名誉教授	服部 保
コミュニケーション、人間関係	コミュニケーションスキルアップ	関西学院大学人間福祉学部講師	平尾 昌也
	人間関係づくりトレーニング	ファシリテーションオフィスP&M代表	浅見 真一
	笑い与健康、生きがいづくり	笑いヨガクラブ代表	日置 ゆりえ
	笑いからの人間関係	講談師	旭堂 南海



地域学 阪神間の風土と生活史



地域の自然を学ぶ



コミュニケーションスキルアップ



共に学ぶ仲間づくり



笑い与健康、いきがいづくり



笑いボランティア

地域活動	NPO法人の設立・運営について コミュニティビジネスとは	宝塚NPOセンター理事長	中山 光子
	地域活動への参加	ライフデザイン研究所FLAP代表	岩木 啓子
	NPO活動の実際	つどい場「さくらちゃん」元理事長	丸尾 多重子
	地域活動の役割を考える	NPO法人しゃらく代表理事	小倉 譲
	健康で安心・安全な地域づくり	認知症予防サポートネット理事長	福田 章
	市民活動への参加	市民事務局かわにし理事長	三井 ハルコ



地域活動への参加



健康で安心・安全な地域づくり



ボランティア・コミュニティビジネス等実践

地域活動の 実践	地域活動、コミュニティビジネス等の企 画、実践、取組のまとめ	阪神ひと・まち創造講座	学科主任
		市民事務局かわにし理事長	三井 ハルコ
<p>※グループでの実践は講座の時間外で 実施します。</p>			各グループの集大成 「活動記録」



企画発表会



活動報告会



活動中のグループ「カルほり club」

フィールドワーク

各学年で実施しています。

【最近の例】 武庫川河川敷の植物観察、芦屋の街角の歴史・文化、兵庫津の歴史・文化



武庫川河川敷の植物観察



芦屋の歴史・文化の探索



兵庫津近辺の探索

カレッジライフを彩るクラブ活動

現在27のクラブが部員同士の交流を深めながら活動中。10月には日頃の成果の発表のため、文化祭が開催されます。

テニスクラブ グラウンド・ゴルフクラブ ストレッチ&リズムダンスクラブ 健康体操クラブ
 太極拳クラブ 社交ダンスクラブ スポーツ健康吹矢クラブ ダーツ倶楽部
 パソコンクラブ 写真クラブ 書道クラブ 川柳クラブ 俳句倶楽部 朗読クラブ 粽の実
 朗読の会 マジッククラブ同友会 健康麻雀クラブ バルーンアートクラブ 外国を知る会
 チャイニーズ・カルチャー・クラブ うたごえの会 オカリナクラブ
 歴史探訪クラブ 歩こう会 山楽会 スワングラブ 芦屋同友会



地域活動支援センター

地域活動支援センターでは、カレッジの学生や卒業生の皆さんが行う地域活動、ボランティア活動、コミュニティビジネスなどをサポートしています。

令和6年4月現在、35グループが登録し、様々な活動を行っています。

くれよん「10」

老人会、高齢者福祉等でオカリナ演奏・歌・紙芝居・朗読・マジック・ゲーム等を見てもらい、余暇のひと時を楽しんでいただけます。



Dクラブあかずきんちゃん

認知症予防や啓発活動として、「認知カルタ」「脳トレカード」「おしゃべりカード」「認知しおり」の作成、「脳トレ麻雀」「思い出おしゃべりサロン」の開催などの活動を行っています。



フラワーさんぽ

市民が集い、憩える場となるように阪急伊丹駅周辺の花壇を整備したり、阪神北地域のハイキングコースの清掃活動を行っています。



子育て応援隊“なでしこ”

毎月第2月曜に「なでしこひろば」を開催し、子供への読み聞かせ、手作りおもちゃでの遊びや保護者対象に季節に応じたクラフト作りをしています。



ナデシコ・10

猪名川河川敷で絶滅危惧種のカワラナデシコの植生地再生や増殖、保全活動を行っています。



かみひこうき

コミュニティ食堂として、調理、会食、後片付けまでを地域の子供達と一緒に取り組んでいます。



定員・開講日・受講料等（令和7年4月入学生）

		4年制学科			2年制講座
		園芸学科	健康学科	国際理解学科	阪神ひと・まち創造講座
定員		50名	50名	50名	30名
開講日	専門講座	火曜日 10:00～11:30	水曜日 10:00～11:30	金曜日 13:30～15:00	火曜日 13:30～15:00
	一般教養講座	木曜日 10:00～11:30	木曜日 10:00～11:30	木曜日 10:00～11:30	—
年間回数	専門講座	30回	30回	30回	30回
	一般教養講座	30回	30回	30回	—
	計	60回	60回	60回	30回
受講料等	受講料 (年額)	60,000円	60,000円	60,000円	30,000円
	実習費 (年額)	6,000円	—	—	—
	傷害保険 (年額)	1,150円	1,150円	1,150円	1,150円
	計	67,150円	61,150円	61,150円	31,150円
講義実施期間		4月上旬～翌年3月上旬			

- 令和7年4月入学生の卒業までの間の開講日時の基本形は表のとおりとなります。
- 講師の都合、台風や大雨等による休講措置により、開講日時が基本形とは別の曜日・時間に変更されることがあります。
- 受講料は、前期、後期の2回に分けた納入も可能です。
- 記載の受講料等以外に、フィールドワーク時の交通費、入場料等が別途必要になります。
- 受講料等は今後改定されることがあります。

入学申込方法等

申込資格	<ul style="list-style-type: none">○神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町に在住で、令和7年（2025年）4月1日現在56歳以上の方○当カレッジを卒業（修了）された方（見込を含む。）は、同一の学科（講座）に申し込むことはできません。
申込方法	<ul style="list-style-type: none">○巻末の入学申込書を切り取り、必要事項をご記入のうえ、下記の申込先へ郵送またはご持参ください（FAX不可）。○入学申込書は、阪神シニアカレッジのホームページからもダウンロードできます。○申込先 〒665-0032 宝塚市東洋町2番5号 兵庫県阪神シニアカレッジ
申込期間	令和7年1月6日（月）～14日（火） （郵送は申込期間内消印有効、直接持参は平日9：00～16：30受付）
入学者の決定	<ul style="list-style-type: none">○申込者多数の場合は抽選により入学内定者を決定します。○申込の結果（入学内定、補欠、落選）の通知は、令和7年1月24日（金）までに申込者全員に発送します。 令和7年1月30日（木）までに通知が届かない場合は、阪神シニアカレッジまでお問い合わせください。○受講料等は、令和7年2月7日（金）までに所定の用紙で振り込んでください。○受講料等の納入をもって入学決定とします。○入学式は、令和7年4月8日（火）に予定しています。

兵庫県阪神シニアカレッジ

〒665-0032 宝塚市東洋町2番5号

☎ 0797-26-8001

HP <https://hsenior.jp/>



× 毛

入 学 申 込 書

令和 年 月 日

ふりがな		性 別
名 前		男 女
生年月日	昭和 年 月 日（令和7年4月1日現在 歳）	
現住所	〒 市 町	
電話番号		
<p>●第1志望学科または講座を1つだけ○印で囲んでください</p> <p style="text-align: center;">園芸学科 健康学科 国際理解学科 阪神ひと・まち創造講座</p>		
<p>●第2志望のある方は、第2志望学科または講座を1つだけ○印で囲んでください （第1志望に落選し、第2志望が定員に達していない場合、自動的に第2志望に内定します）</p> <p style="text-align: center;">園芸学科 健康学科 国際理解学科 阪神ひと・まち創造講座 第2志望なし</p>		
<p>●阪神シニアカレッジを卒業・修了見込の方及び卒業・修了された方は○印で囲んでください （複数ある方は、該当すべてに○印）</p> <p style="text-align: center;">園芸学科（ 期） 健康学科（ 期） 国際理解学科（ 期）</p> <p style="text-align: center;">阪神ひと・まち創造講座（ 期）</p>		
カレッジ 使用欄	※記入不要	

のりしろ

のりしろ

(宛名面が外側にくるように折り込み、2か所のり付けして投函してください。)

のり付けしてください

のり付けしてください

《山折り》

〒	—
住所	氏名

《山折り》

6658790

宝塚市東洋町2番5号

兵庫県阪神シーアール株式会社 行

料金受取人払郵便

宝塚郵便局
承認

1442

差出有効期間
令和7年3月
31日まで
(切手不要)

